

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2017年8月29日

所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部/政治学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学バークレー校 現地言語: 英語
留学期間	2017年5月～2017年8月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2017年8月21日
明治大学卒業予定年	2019年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期:      2 学期:      3 学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	40173 人
創立年	1868 年

留学費用項目	現地通貨 (US\$)	円	備考
授業料	\$ 6,141.11	657,194 円	
宿舍費	\$ 5,478.00	586,146 円	
食費	\$ 299.00	32,000 円	土日の外食費
図書費	\$ 168.00	17,967 円	
学用品費	\$ 10.00	10,000 円	
教養娯楽費	\$ 467.28	50,000 円	
被服費	\$ 280.38	30,000 円	
医療費	\$ 0	0 円	
保険費	\$ 322.7	34,530 円	形態:東京海上日動火災保険 プラン①
渡航旅費	\$ 0	0 円	マイルージを使用
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
<b>合計</b>	<b>\$13,166.47</b>	<b>1,417,837 円</b>	

## 渡航関連

**渡航経路:** 成田空港-サンフランシスコ空港

渡航費用

チケットの種類	特典航空券(マイルージ)
往路	\$0
復路	\$0
合計	\$0

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

ANA

## 滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎など)

大学推奨の寮

2) 部屋の形態

個室 OR  相部屋(同居人数 )

3) 住居を探した方法:

先輩の体験記を参考にしました。

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

寮の人と交流するイベントが多く、スタッフの面倒見が良い寮です。

## 現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった  
 利用した:

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

ありました。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際のように対処しましたか?

ネットや知人に情報を聞き、危ない通りには夜に行かないようにした。

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮での WiFi 環境は良好、学内も全施設に WiFi 環境あり。

5) 現地での資金調達はどうに行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカード又は、ネットバンキングのようなもの。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

Wi-Fi

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

クレジットカードで支払った。

## 卒業後の進路について

1) 進路

就職     進学     未定     その他:

2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例：留学中の就職活動に向けた準備，帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
4単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Contemporary Theories of Political Economy	現代政治経済論
科目設置学部・研究科	政治経済学部
履修期間	5月23日～6月29日
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に450分が6回
担当教授	Khalid Kadir
授業内容	We will learn how intellectuals from a variety of disciplines have approached questions of political economy and globalization.
試験・課題など	中間試験と期末試験。
感想を自由記入	政治経済学に関して様々な学者の立場から学び、内容的にはとても為になるものだった。授業形式は、いつでも自由に質問を投げかけてよいアメリカならではの生徒が現地学生でレベルの高いものだった。
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Globalization	グローバリゼーション
科目設置学部・研究科	地理学

履修期間	7月4日～8月11日
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	グループディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に450分が6回
担当教授	Alessandro Tiberio
授業内容	How can we understand contemporary globalization? How have the tensions and contradictions of the contemporary world come about, how do its complex interconnections work, and what are their politics and problems?
試験・課題など	3回の小テストと期末テストに、期末レポート、一回のプレゼン。
感想を自由記入	留学生がほとんどで、まさにグローバルゼーションといった授業であった、様々な意見が聞ける授業である。また、教授が経済学専攻のこともあり政治的側面に留まらず経済的側面からもグローバルゼーションを検討した。内容が多岐に渡るため、難易度としては高めであった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
English through Film	映画を通してみる英語
科目設置学部・研究科	ESL
履修期間	7月6日～8月10日
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義とディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に300分が6回
担当教授	Thomas McNichol
授業内容	① To further their understanding of American culture by studying the culture by studying the cultures of which it is comprised.②To improve their language skills through a variety of listening, speaking, writing activities.
試験・課題など	映画鑑賞とそれに関するレポート。また、鑑賞前のテキストによる事前学習。
感想を自由記入	語学を学ぶというよりは、映画を通してネイティブしか知り得ない文化観を学んだ。

### 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2016年 1月～3月	留学に必要な TOEIC のスコアの取得。
4月～7月	大学内でのトップスクールセミナーの受講を通しての、海外の講義形式のイメージ創り。
8月～9月	大学での講義内の課題として多くの英語でのプレゼン映像を見る。
10月～12月	留学への出願。
2017年 1月～3月	留学先でどんな授業をとるのかを検討。
4月～7月	取る予定の授業の内容を日本語での事前学習。
8月～9月	留学。 帰国後の九月は書類、単位届の記入。
10月～12月	
2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	私が留学を志望した理由は、主に三つあります。第一に、語学力の向上です。自分がこれまでに身に付けてきた語学力の確認とともに、本物の英語に触れることで更なる向上に努めたいと思ったからです。第二に、世界のトップレベルの大学に挑む数少ない機会を逃したくないという思いからです。また、色々な人に出会い、視野を広げる良い機会だと思ったからです。第三に、異なった環境への対応する術を身に付けるためです。近年、グローバル化のために社会人になってからどこに転勤することになるかわかりません。そのため、より多くの環境を体験するために留学を志望しようと思いました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	やはり、語学力の向上は大切なことだと思いました。しかし、ただ TOEIC などの勉強を行うのではなく様々な訛りや日常会話に慣れておく必要があると思います。様々な国から集まっているので教材などで綺麗な英語ばかりを聞いていると戸惑うことも考えられます。また、ディスカッションでははっきりとしゃべらなかつたり、とめどなく話す人もいるので、様々な音源で耳を慣らしておくのも良いと思います。
この留学先を選んだ理由	応募できるサマーセッションの中で最もレベルが高く、最も授業数が豊富であったからです。また、他のサマーセッションより面倒見が少ないということで、厳しい環境に飛び込んでみようという挑戦の意味も込めてパークレー校を選びました。また、就活前ということもあり、夏期は少しでも日本国内で過ごせる時間を確保したいということで、期間的にも最も適したものと感じたからです。
大学・学生の雰囲気	様々な国の人がおり、留学生であっても特別に疎外感を感じないオープンな感じでした。また、現地生、現地スタッフ共に優しく面倒見が良いため、しっかりと意思表示をしていれば力になってくれる人が多いです。他校より放任的と言われていますが、積極的に質問しに行けば、根強く対応してくれる先生が多いと感じました。
寮の雰囲気	寮では頻繁に学生が交流できる活動がありました。特定の曜日に毎週、コーヒーを飲みながら雑談をかわせる会が開かれていたり、週末には観光施設に行くツアーを寮が設けており、友達を作る環境は整ってたと思いました。
交友関係	寮で知り合った友達とは、食堂で一緒に食事をとったり、時間があれば週末には出かけたり外食したりと、授業にとっても追われている中でも交友関係を楽しむことができました。また、授業で知り合った友達とも授業の合間に話したりと隙間の時間でも楽しむことができました。
困ったこと、大変だったこと	最も特筆すべきことは、食事だと思います。味が合わないや、体質的に受け付けないなどの理由によって摂取する内容が偏って栄養が十分でなく体調が振るわないなどの体験がありました。また、常に勉強に追われているために運動不足に陥りがちだったことです。これもまた体調を崩す原因であったようで、ジムへ行く時間を確保することには工夫しました。他にも、キャンパスが広いので授業と授業の間の時間の使い方を工夫しないと生活リズムを直ぐに壊してしまう印象があります。
学習内容・勉強について	私は後半に地理学の分類の講義をとったのですが、担当講師が経済学専攻の方であった為に講義内容は多く経済的内容を含むこととなりました。日本でも経済学は先行していませんし、専門用語なんて知るはずもないので大変苦労しました。しかし、慌てずに根気強く先生に質問しに行くことで幾ばくかは解決され、無事に単位の取得に至りました。また、授業を録音するという行為は復習に大変役立ったと思います。
課題・試験について	課題は毎日膨大な量のリーディングがあり、夜遅くまでかかることもあり読み終えたはずなのに最終的には頭に入っていないやん様な状態もあり、慣れるまでは大変でした。日本語で調べて内容を確認することも重要でした。試験に関しては、筆記と一概に言ってもたくさんの形式があり、様々な工夫を凝らしました。

大学外の活動について	週末には、なるべく様々な場所に出かけて経験を積むことに努めました。
留学を志す人へ	留学に出かける前に出来ることは様々なことがあります。学習面、交友関係など国内で準備、体験出来る機会はたくさんあるので有効活用した方が良いと思います。留学は、何かを得るために行くよりも、これまで身に付けてきたことを実践、挑戦する気持ちで行った方が最終的に得るものは多いと思います。

## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	自習	授業	授業	授業	睡眠	課題	課外活動
	自習	授業	授業	授業	睡眠	課題	課外活動
午後	自習	授業	授業	授業	自習	課外活動	課外活動
	自習	授業	授業	授業	自習	課外活動	課外活動
夕刻	自習	課題	課題	課題	家事洗濯	外食	課外活動
夜	自習	課題	課題	課題	ジム	談話	談話